

研修名	専門課程 会計事務 【オンライン】 （平成30年度～） （昭和44～平成4年度：「会計事務」、 平成5～29年度：「会計事務〔基礎〕、会計事務〔専門〕」）					事務	技術	
						○	○	
目的・重点事項	国の会計制度に関する基礎知識を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 国の会計制度の仕組みについての基礎的知識の付与 ② 適正かつ効率的な会計処理能力の向上 ③ 演習（設問回答）において、収入・支出・契約制度等について基本的事項に関する課題を設定し、その解決方策について研修員自身で検討することによる問題処理能力の向上							
対象者	本省、施設等機関、特別の機関、地方支分部局、外局及び内閣府沖縄総合事務局の職員で、会計事務を担当する行政職（一）1～3級の者（同等の者を含む）及び会計事務を新たに担当することとなった者又は会計事務経験が概ね2年未満の者							
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計		
	129	1				130		
研修期間	22.0時間 3日間			令和6年 7月 8日（月）～ 令和6年 7月10日（水）				
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義（ 16.0 16.5 ） ① 計算証明・会計検査院制度、契約制度、旅費制度、物品管理制度、債権管理制度、国有財産制度（10.5） ② 国の会計制度（ 1.0 1.5 ） ③ 予算制度、決算制度（3.5） ④ 会計事務におけるコンプライアンス（1.0） 2. 課題研究等（ 3.75 2.25 ） （演習（昨年度：契約、国有財産、物品管理等についての基本的事項5題）） 3. その他（ 2.25 3.25 ） （入校式、修了式 等）						計	22.0
前年度からの 主な変更点	・定員増（100人→130人）							
担当 国交大・本省	柏研修センター教務課（TEL：04-7140-8777） [募集・内容について] 大臣官房会計課（TEL：03-5253-8200）							
備考	携行品「国土交通省会計実務要覧」							